

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 院内移動時のストレッチャーの足場を用いた胸骨圧迫の 施行者の疲労度の検討</p> <p>研究の対象 2019年1月～2019年3月に当院で同上の臨床研究に 参加された方 9名</p> <p>研究の目的 胸骨圧迫は一般市民、医療従事者が心肺停止患者を蘇生す るために必要な手技であり、現在、院外心肺停止患者に対 しては心肺蘇生法が普及しており、院内での有効な胸骨圧 迫の継続は、検査治療等の移動時の胸骨圧迫にも必要で す。そのため、移動時に院内で有効に行える新たな心肺蘇 生法を確立することが重要だと考えられます。健常人によ るストレッチャーに設置した足場に乗りがらの胸骨圧 迫の有効性を調査した研究はありません。そのため、スト レッチャー移動時の胸骨圧迫の新たな方法で医療従事者 の疲労度と胸骨圧迫の有効性に注目し研究することは、今 後の心肺蘇生の発展のうえで重要なことであると考えら れます。</p> <p>研究の期間 2019年4月から2024年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供 する試料・情報の 項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、身長、体重 等</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学 附属病院救急部 齊藤岳児
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 救急部：齊藤 岳児 担当者：中島 有香子 TEL：053-435-2759 E-mail：41239258@hama-med.ac.jp